

2020年3月期 第2四半期 決算説明会



2019年11月12日

<http://www.tsugami.co.jp>

(証券コード：6101)

1. 2020年3月期第2四半期業績概要 及び 通期業績見通し	P. 2
(1) 売上収益・損益	P. 2
(2) 財政状態	P. 3
(3) キャッシュ・フロー	P. 4
(4) 業種別売上収益	P. 5
(5) 地域別売上収益	P. 6
(6) 研究開発費、設備・投融資額、減価償却費	P. 7
2. 主要指標の推移	P.10
3. 参考資料	
(1) 機種別売上収益	P.11
(2) 受注状況及び受注残高	P.12

1. 2020年3月期第2四半期業績概要 及び 通期業績見通し

(1) 売上収益・損益

【上期実績】

上期に入り国内外ともに市況の調整が進み、売上収益は予想比11.6%の減収
これを主要因として営業利益は予想比33.6%の減益となる

また、当上期において、その他の費用として瑕疵担保責任による損失307百万円、
金融費用として為替差損（現地通貨建資産に係るもの）296百万円を計上

【通期見通し】

国内外ともに調整局面が続いており、市況回復の時期は不透明であることから、
通期業績予想（2019/5/14発表）を下方修正

単位：億円

	上期実績					通期予想				
	2019年 3月期	2020年 3月期	前年同期 増減率(%)	期初予想	期初予想比 増減率(%)	2019年 3月期実績	2020年 3月期 修正予想	前年同期 増減率(%)	2020年3月 期初予想	期初予想比 増減率(%)
売上収益	354	274	△22.7	310	△11.6	685	520	△24.1	610	△14.8
営業利益	56	29	△48.0	44	△33.6	102	50	△51.1	85	△41.2
（売上収益比）	(15.7%)	(10.5%)	-	(14.0%)	-	(14.9%)	(9.6%)	-	(13.9%)	-
親会社の所有者に 帰属する当期利益	31	13	△58.8	26	△49.2	62	30	△51.6	50	△40.0
（売上収益比）	(8.9%)	(4.7%)	-	(8.2%)	-	(9.0%)	(5.8%)	-	(8.2%)	-
基本的1株当り 当期利益	59.59円	24.97円	-	49.19円	-	117.98円	57.83円	-	96.44円	-

(2) 財政状態

RMB/円 19/3末 16.49 → 19/9末 15.13
 INR/円 19/3末 1.61 → 19/9末 1.54

単位：億円

	2018/9末	2019/3末	2019/9末	増減	
				2019/3末比	
資産計	703	697	635		△62
流動資産	521	525	444		△81
現金及び現金同等物	87	111	99		△12
営業債権及びその他の債権	184	172	144		△28
棚卸資産	235	225	190		△35
その他	15	17	11		△7
非流動資産	181	172	191		19
有形固定資産	94	89	96	※1	8
使用権資産	-	-	12		12
無形資産	3	6	10	※2	4
その他	84	78	73		△5
負債計	320	296	241		△55
流動負債	302	279	221		△58
営業債務及びその他の債務	179	135	99		△36
借入金	83	111	94		△17
その他	40	33	28		△5
非流動負債	17	17	20		3
繰延税金負債	8	5	7		2
その他	9	12	13		1
資本計	383	401	394		△7
資本金	123	123	123		0
資本剰余金	32	32	33		1
自己株式	△24	△29	△29		1
その他の資本の構成要素	32	26	14	※3	△12
利益剰余金	156	181	187		7
親会社の所有者に帰属する持分	319	332	329		△4
非支配持分	64	68	65		△3
親会社所有者帰属持分比率 (親会社の所有者に帰属する持分 + 非支配持分)	45.4% (54.5%)	47.7% (57.5%)	51.7% (62.0%)		4.0% (4.5%)

1. 市場環境の調整に伴い、
資産・負債ともに縮小

2. 全体的には
良好な財務状態を維持

※1
 日本・韓国・インド 1
 中国 18
 (機械装置他 1)
 (建設仮勘定 17)
 減価償却、除売却 △5
 為替影響 △6

※2
 新システム関連 (SAP 他) 4

※3
 現地通貨建て資産・負債の換算評価差額
 △14.2

(3) キャッシュ・フロー

単位：億円

	2019/3期 上期	2019/3期 下期	2020/3期 上期
営業活動によるキャッシュフロー	6	10	45
償却前利益（税引前）	61	53	※1 33
運転資金の増減額	△39	△28	※2 14
その他	△16	△14	※3 △1
投資活動によるキャッシュフロー	△13	△1	△25
工場設備	△12	△4	※4 △21
新システム導入	△2	△3	※5 △4
その他	1	6	0
財務活動によるキャッシュフロー	△11	14	△26
短期借入金	8	29	△17
配当金支払	△5	△5	△6
自己株式	△12	△6	0
非支配株主への配当金支払	△2	△3	△2
その他	0	0	△1
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	0	△6
現金及び現金同等物の増減額	△18	24	△12
現金及び現金同等物の期末残高	87	111	99

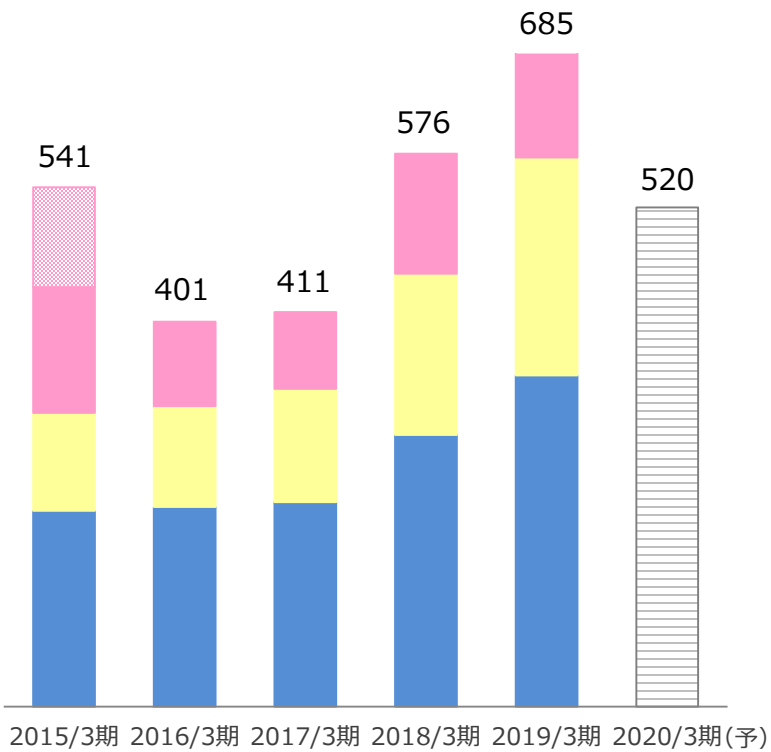
※1	
税引前利益	27
減価償却費	6
※2	
棚卸資産の増減額	24
営業債権等の増減額	24
営業債務等の増減額	△28
契約債務の増減額	△6
※3	
法人所得税の支払額	△6
※4	
中国・安徽工場	△17
中国	△2
インド	△2
※5	
日本	△4

(4) 業種別売上収益

- IT
- その他（油・空圧、医療他）
- 自動車関連

通期

単位：億円

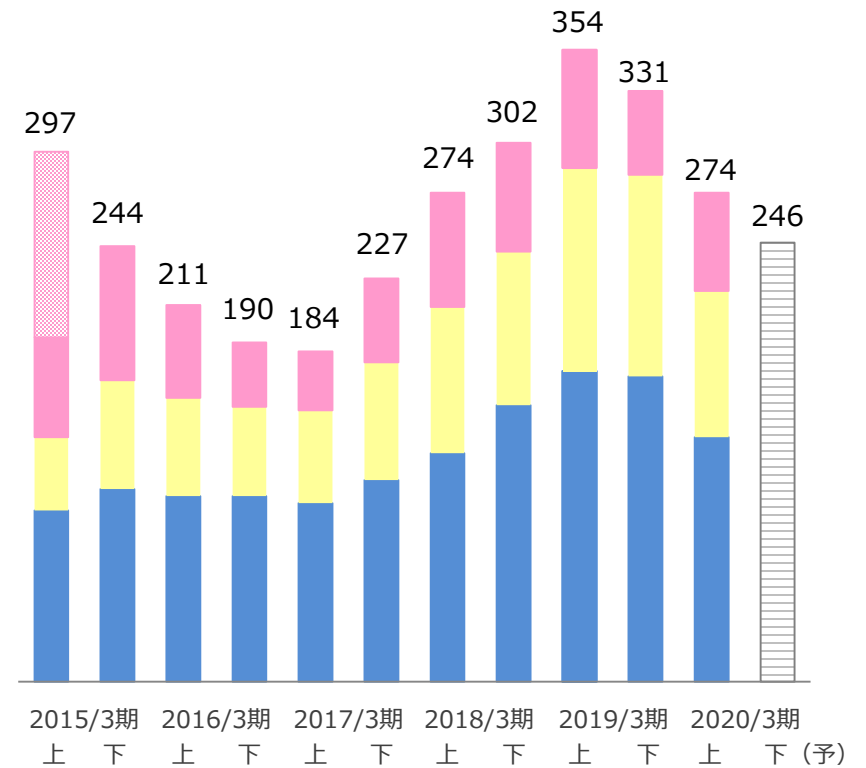


日本基準

IFRS

半期

単位：億円



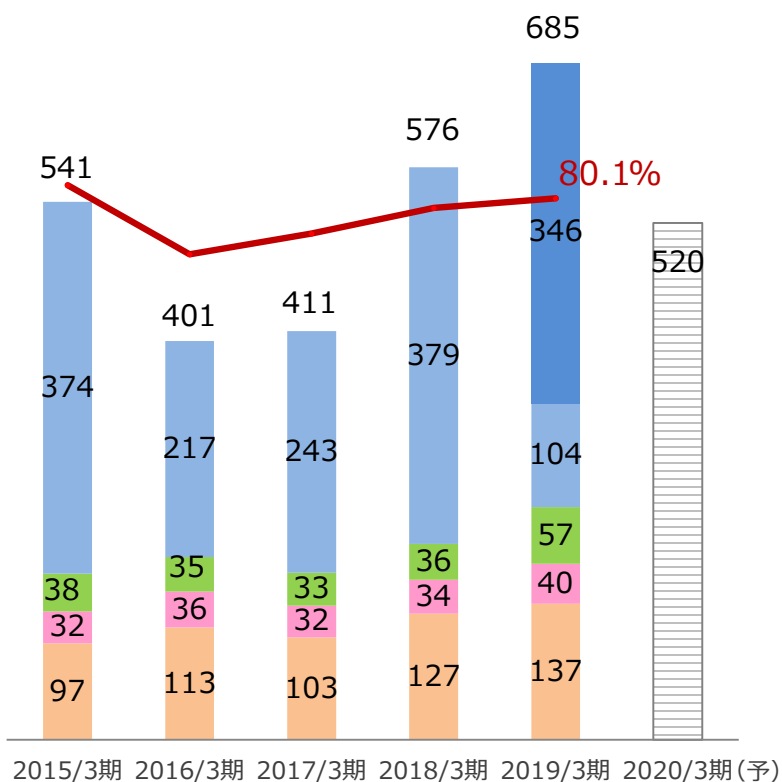
日本基準

IFRS

(5) 地域別売上収益

通期

単位：億円

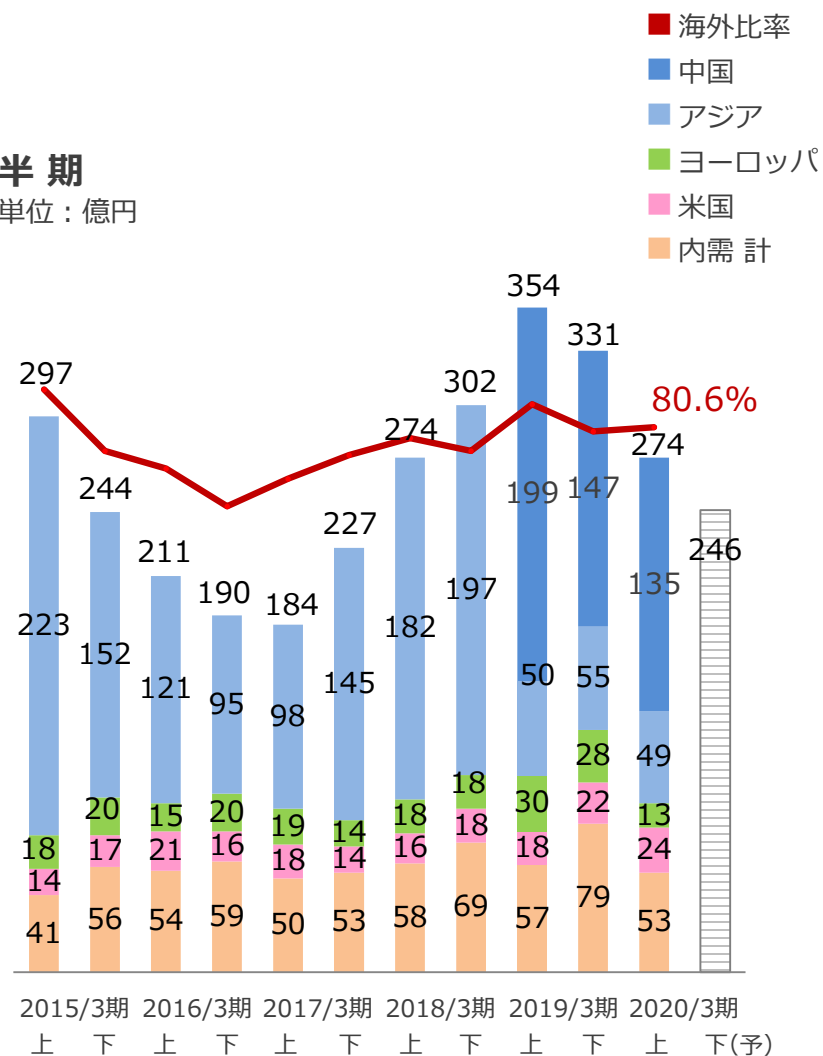


日本基準

IFRS

半期

単位：億円



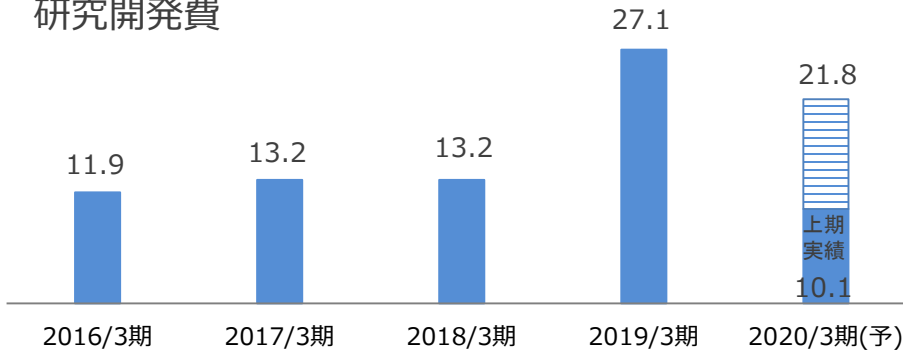
日本基準

IFRS

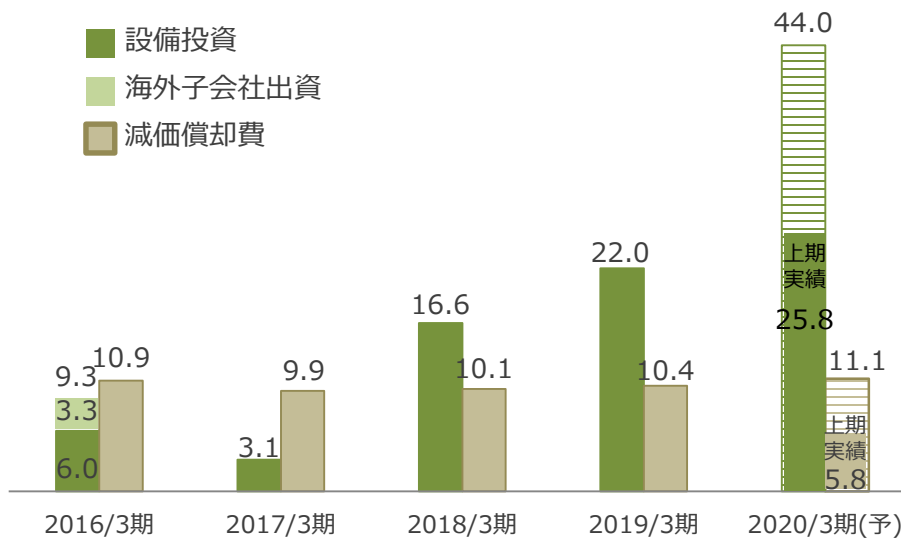
(6) 研究開発費、設備・投融資額、減価償却費

単位：億円

研究開発費



設備・投融資額、減価償却費



	2019/3期	2020/3期 (予)
設備投資 計	22億	44億
新システム導入	5億	8億
中国 第4工場建替	8億	-
安徽省新工場	2億	18億
インド第2工場、鋳物工場	1億	11億
他 更新設備投資 (日本・中国)	6億	7億

設備投資 - 中国工場

安徽津上精密机床有限公司

2021年末 生産開始予定

総投資額：41億円

2019年3月期実績 2億円

2020年3月期見込 18億円

2021年3月期計画 21億円

生産能力：鋳物生産：1,500トン/月

組立棟他：市況に即し随時増産体制

<完成予想図>



安徽省馬鞍山市博望区高新区 土地面積：68,195㎡

製品用鋳物の確保、生産能力増強

土地面積：141,921㎡



浙江省工場 ⇔ 安徽省工場 高速道路利用で4時間程度

設備投資 - インド工場

TSUGAMI PRECISION ENGINEERING INDIA Pvt. Ltd.

バラム・バダガル工場（組立・部品内製工場+鋳物工場）

2021年3月期 生産開始 予定

総投資額：20億円

2019年3月期実績 1億円

2020年3月期見込 11億円

2021年3月期計画 8億円

生産能力：鋳物生産 1,000トン/月

土地面積：14,363㎡



2. 主要指標の推移

1. 安定配当を基本に、着実に増配を実施中
2. EPS等、その他主要指標も良好

2019年3月期から
IFRS適用

	2011年 3月末	2012年 3月末	2013年 3月末	2014年 3月末	2015年 3月末	2016年 3月末	2017年 3月末	2018年 3月末	2019年 3月末	2020年 3月 (予)
配当金額 (円/1株) (中間 円/1株)	10 (5円)	10 (5円)	12 (6円)	12 (6円)	14 (6円)	16 (8円)	16 (8円)	18 (9円)	21 (9円)	24 (12円)
EPS (円)	42.7	33.9	57.2	4.7	74.4	13.0	41.9	74.7	118.0	57.83
配当性向 (%)	23.4	29.5	21.0	254.2	18.8	122.7	38.2	24.1	17.8	※41.5
BPS (円)	331.4	372.2	427.9	428.2	522.9	473.8	510.4	585.6	641.7	—
ROE (%) 〔親会社所有者帰属 持分当期利益率〕 (非支配持分含む)	13.7	9.3	14.3	1.1	15.7	2.6	8.4	13.5 (13.9)	19.1 (20.4)	—

※年間配当 (24.0円) ÷ 2020/3基本的1株当たり当期利益 (57.83円)

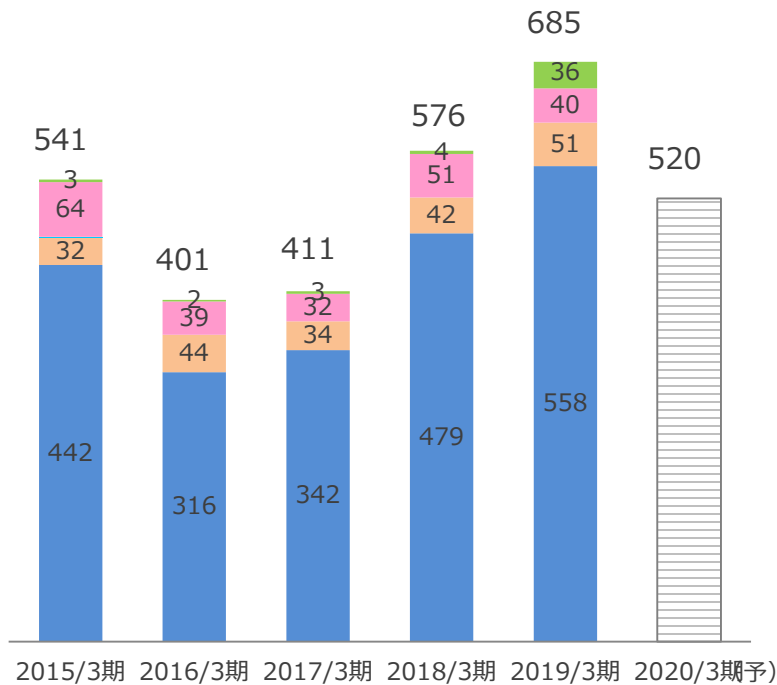
3. 参考資料

(1) 機種別売上収益

- その他
- マシニングセンタ・転造盤・専用機
- 研削盤
- 自動旋盤

通期

単位：億円

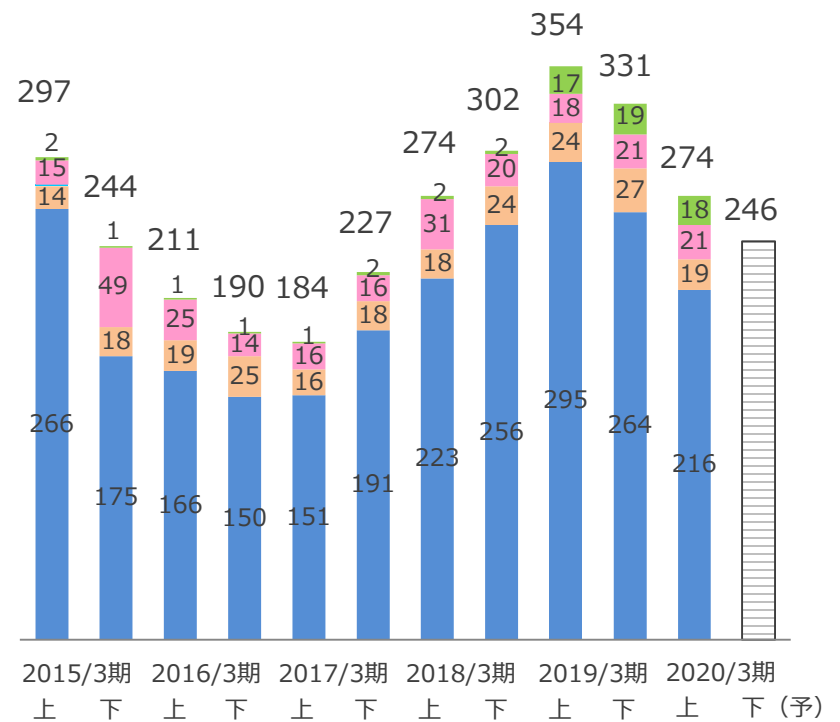


日本基準

IFRS

半期

単位：億円

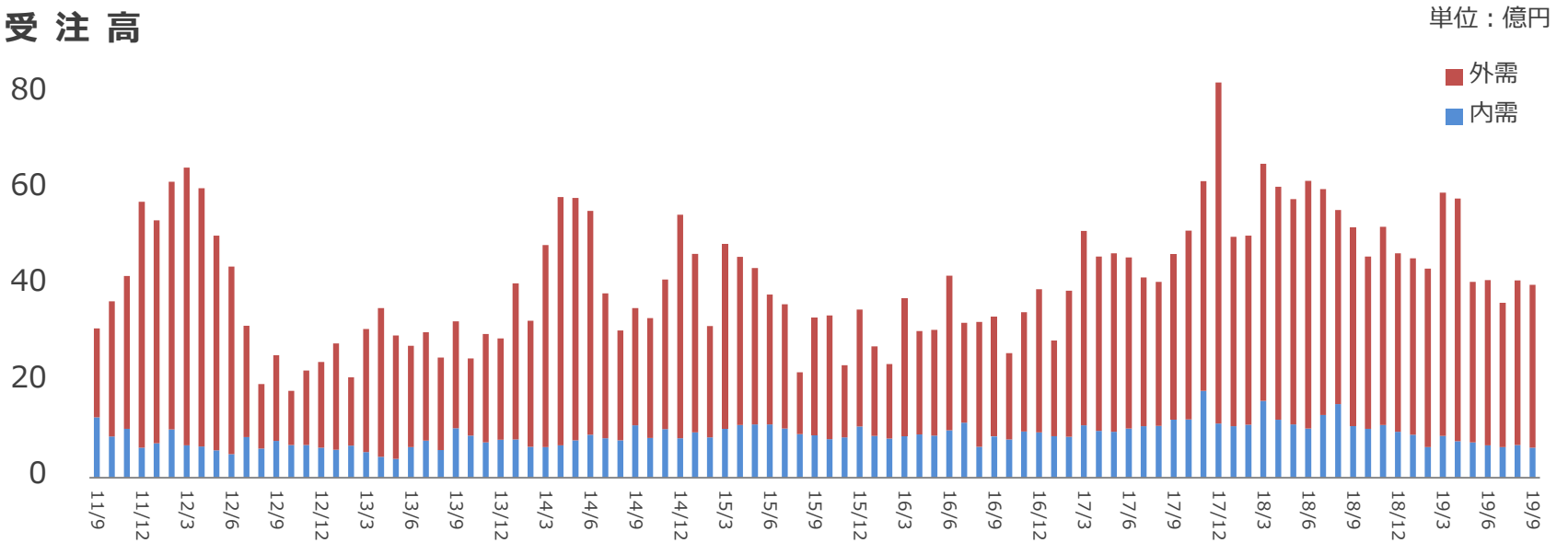


日本基準

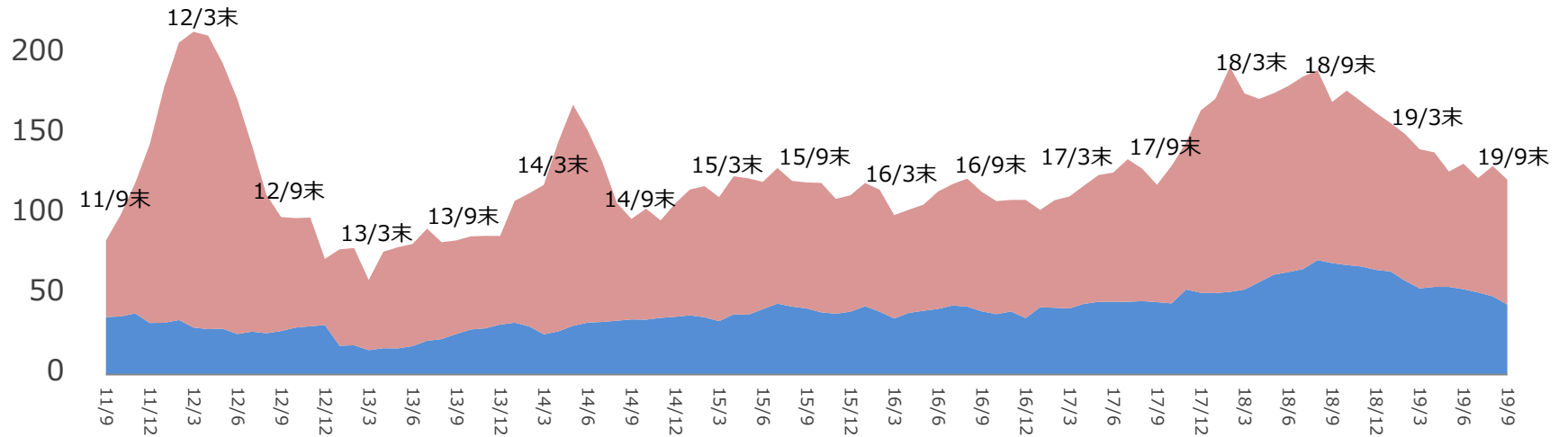
IFRS

(2) 受注状況及び受注残高

受注高



受注残高



当資料に記載されている内容は種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。